

07 肝細胞癌

※ レジメン名称を [クリック](#) または [Ctrl](#) + [クリック](#) してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、[“現在のページを印刷する”](#) を選んでください。

	分類	コード	レジメン名称	備考
1	共通	07002-1A	NEW FP	
2	共通	07003-1A	アイエーコール動注	
3	科別(消内)	07006-1B	5-FU 間歇大量肝動注	
4	科別(消内)	07007-1B	Low dose FP 肝動注(5日投与2日休薬 5-FU5時間投与)	
5	科別(消内)	07007-2B	Low dose FP 肝動注(5日投与2日休薬 5-FU23時間投与)	
6	共通	07008-1A	ラムシルマブ(肝)	
7	共通	07009-1A	アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用	
8	共通	07010-1A	【初回】トレメリムマブ+デュルバルマブ	
9	共通	07011-1A	デュルバルマブ単独(肝細胞)	

07002

肝細胞癌

NEW FP

申請科

内科

H21.2 承認、H27.7 改訂、H28.6 改訂 H30.7 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
アイエーコール (cisplatin)	50mg/body/day	i.a.	day1、8
リピオドール	5~10mL	i.a	day1、8
フルオロウラシル (5-FU)	250mg/body/day	i.a.(one shot)	day1、8
フルオロウラシル (5-FU)	250mg/body/day	cia.(24hour)	day1~5、8~12

3週毎
耐性になるまで

Regimen

day1、8		day2~4、9~11	
点滴静注 4時間	メイン①生理食塩液 500mL 1B	24時間	動注メイン①生理食塩液 500mL 1B フルオロウラシル注250mg1V
4時間	メイン②生理食塩液 500mL 1B		
30分	メイン③グラニセロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V	24時間	day5、12 動注メイン①生理食塩液 500mL 1B フルオロウラシル注250mg1V
TAE	動注①アイエーコール 50mg 1V リピオドール ()mL	5分	動注メイン②生理食塩液50mL 1B 動注メイン③ヘパリン Na ロック用 (100 単位/mL) 10mL 1本 リザーバー動注終了時フラッシュ用
one shot	動注②フルオロウラシル注250mg 1V		
5分	動注メイン①生理食塩液50mL 1B		
24時間	動注メイン②生理食塩液 500mL 1B フルオロウラシル注250mg 1V		
点滴静注 4時間	<アイエーコール動注後> メイン④生理食塩液 500mL 1B	備 考 【レジメンシステム登録】 07002-1A NEW FP ・リピオドール 10mL で登録	
4時間	メイン⑤生理食塩液 500mL 1B		

07003

肝細胞癌

アイエーコール動注

申請科

内科

H23.9 登録、H27.7 改訂、H28.6 改訂 H30.7 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1ケル)
アイエーコール (cisplatin)	65mg/m ²	リザーバー持続動注 1日1回肝動脈内に 20~40分間	day1
4~6週間休薬 進行肝癌			
Regimen			
	動注メイン①生理食塩液 20mL 1本 フラッシュ リザーバー動注開始時フラッシュ用		
5分	動注メイン②生理食塩液50mL 1B		
40分	動注側①生理食塩液 100mL 1B アイエーコール ()mg 調製時には約 50 度に加温した生食で溶解 肝動脈内に挿入されたカテーテルから投与 リザーバー持続動注		
5分	動注側②生理食塩液50mL 1B 動注メイン③ヘパリン Na ロック用 (100 単位/mL) 10mL 1本 リザーバー動注終了時フラッシュ用		
備 考			
【レジメンシステム登録】 07003-1A アイエーコール動注 ・1ケル 4 週間、投与時間 40 分で入力 ※腎毒性軽減の為の輸液については、通常の注射 処方を入力とする。 ※アイエーコール調製時には約50度に加温した生 理食塩液で溶解			

07006	肝細胞癌	5-FU 間歇大量肝動注	申請科
			内科

H23.8 登録、H27.7 改訂、H28.6 改訂 H30.3 改訂 R1.6 改訂 R5.5 改訂 科別(消内)

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
フルオロウラシル (5-FU)	1000mg/m ²	リザーバー肝動注 5時間	1週間毎

3か月間を目安とする

Regimen

5分	動注メイン①生理食塩液20mL 1本 フラッシュ リザーバー動注開始時フラッシュ用		
	動注メイン②生理食塩液50mL 1本		
5時間	動注 側①生理食塩液20mL 1本 ルート充填用		
	動注 側②フルオロウラシル注()mg リザーバーによる持続肝動注 インジェクタールロック付きシリンジで払出す ルート接続用にコネクタールロックを薬剤部から 1個添付する		
5分	動注メイン③生理食塩液50mL 1本		
	動注メイン④ヘパリン Na ロック用 (100単位/mL) 10mL 1本 リザーバー動注終了時フラッシュ用		
		備 考	
		【レジメンシステム登録】 07006-1B 5-FU 間歇大量肝動注 ※フルオロウラシル: インジェクタールロック付きシリンジで払い出し、ルートに コネクタールロックを接続し投与。	

07007	肝細胞癌	Low dose FP 肝動注 (5日投与2日休薬 5FU5時間投与)	申請科
			内科

H27.7改訂、H28.6改訂 H30.5改訂 科別(消内)

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
フルオロウラシル (5-FU)	250mg/body/day	i.a.(5hour)	day1, 2, 3, 4, 5 (5day/w×4week) day6, 7は休薬
シスプラチン(CDDP) (cisplatin)	10mg/body/day	i.a.(1hour)	day1, 2, 3, 4, 5 (5day/w×4week) day6, 7は休薬

4週を1クールとして、1～6クール施行。
各クール間の休薬期間は設定なし。

Regimen

	<p>day1~5、8~12、15~19、22~26</p> <p>動注メイン①生理食塩液20mL 1本 フラッシュ リザーバー動注開始時フラッシュ用</p>		
5分	動注メイン②生理食塩液50mL 1B		
1時間	動注メイン③生理食塩液 100mL 1B シスプラチン注 10mg 1V		
5時間	動注メイン④生理食塩液 500mL 1B フルオロウラシル注 250mg 1V		
5分	動注メイン⑤生理食塩液 50mL 1B		
	<p>動注メイン⑥ヘパリン Na ロック用(100単位/mL) 10mL 1本 リザーバー動注終了時フラッシュ用</p>		
備 考			
<p>【レジメンシステム登録】 07007-1B Low dose FP 肝動注 (5日投与2日休薬 5-FU5時間投与)</p>			

07007	肝細胞癌	Low dose FP 肝動注 (5日投与2日休薬5FU23時間投与)	申請科
			内科

H27.7改訂、H28.6改訂 H30.5改訂 科別(消内)

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
フルオロウラシル (5-FU)	250mg/body/day	i.a.(23hour)	day1, 2, 3, 4, 5 (5day/w×4week) day6, 7は休薬
シスプラチン(CDDP) (cisplatin)	10mg/body/day	i.a.(1hour)	day1, 2, 3, 4, 5 (5day/w×4week) day6, 7は休薬

4週を1クールとして、1～6クール施行。
各クール間の休薬期間は設定なし。

Regimen

	<p>day1, 8, 15, 22</p> <p>動注メイン①生理食塩液 20mL 1本 フラッシュ リザーバー動注開始時フラッシュ用</p>		<p>day2～5, 9～12, 16～19, 23～26</p> <p>動注メイン①生理食塩液 100mL 1B シスプラチン注 10mg 1V</p>
5分	動注メイン②生理食塩液50mL 1B	1時間	動注メイン②生理食塩液 500mL 1B フルオロウラシル注250mg 1V
1時間	動注メイン③生理食塩液 100mL 1B シスプラチン注 10mg 1V	23時間	
23時間	動注メイン④生理食塩液 500mL 1B フルオロウラシル注 250mg 1V	5分	<p>day6, 13, 20, 27</p> <p>動注メイン①生理食塩液 50mL 1B</p> <p>動注メイン②ヘパリン Na ロック用 (100単位/mL) 10mL 1本 リザーバー動注終了時フラッシュ用</p>
備 考			
<p>【レジメンシステム登録】</p> <p>07007-2B</p> <p>Low dose FP 肝動注 (5日投与2日休薬5-FU23時間投与)</p>			

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
07008	共通	肝細胞癌	<u>ラムシルマブ(肝)</u>	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb Ⅲ Ⅳ		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input type="checkbox"/> その他()		
PS;0~1				
薬剤の量・経路・時間・1クール of 投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クール)	
サイラムザ (Ramucirumab)	8mg/kg	div.(60min)	day1	
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	2週毎 可能な限り継続	(外来)化療ベット予約:1.5時間で登録		
Radiation 併用 無	1回 Gy×	日、Total	Gy×	Fr
レジメン				
投与時間	投与日及び投与ルート			
10分	Day1 メイン①生理食塩液 100mL 1B ポララミン注 5mg 1A			
※ 60分 30分	側①生理食塩液 250mL 1B サイラムザ()mg			
全開 (5分)	側②生理食塩液 50mL 1B			
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> ・サイラムザ投与にあたり、インラインフィルター(0.2又は0.22ミクロン)を使用すること。 ・サイラムザによる infusion reaction が発現する恐れがあるため、投与中は患者の状態を十分に観察すること。 ※サイラムザの投与時間;初回は60分かけて点滴静注し、忍容性を見ながら、2回目以降30分まで短縮可能。 				
【レジメンシステム登録】				
07008-1A ラムシルマブ(肝)				
R2.12 添付文書改訂により、ラムシルマブ点滴静注の投与時間短縮可能であるコメント追記				

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
07009	共通	切除不能な肝細胞癌	<u>アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用</u>	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb IV PS; 0~1 (まで)			<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input type="checkbox"/> その他()	
薬剤の量・経路・時間・1クルルの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クール)	
テセントリク (atezolizumab)	1200mg/body	Div 初回 60 分 忍容性良好なら 2 回目以降は 30 分	Day1	
アバスチン (bevacizumab)	15mg/kg	Div 初回 90 分 忍容性良好なら 2 回目は 60 分 それ以降は 30 分	Day1	
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	3 週毎・1 回	化療ベット予約: 3.0 時間で登録		
Radiation 併用 有・ 無	1回 Gy×	日、Total	Gy×	Fr
レジメン				
投与時間	投与日及び投与ルート			
5 分	day 1			
※1	メイン①生理食塩液	50mL	1B	
60 分	側①テセントリク 1200mg 1V 生理食塩液 250mL 1B			
30 分				
5 分	側②生理食塩液	50mL	1B	
※2	側③生理食塩液 100mL 1B アバスチン ()mg			
90 分				
60 分	側④生理食塩液 50mL 1B			
30 分				
全開 (5 分)				
備考				
※1 テセントリクの投与時間；初回は 60 分かけて点滴静注。忍容性良好なら、2 回目以降の投与時間は 30 分まで短縮できる。				
※2 アバスチンの投与時間；初回は 90 分かけて点滴静注。、忍容性良好なら、2 回目 60 分、以後 30 分とする。				
・基本的に前投薬は行わないが、サイクル1で infusion reaction が発現した場合、抗ヒスタミン薬や解熱鎮痛剤(アセトアミノフェン)の前投薬を考慮。				
・テセントリクはインラインフィルターを通す必要がある。				
・初回は入院のうえ、モニターを装着して行う。				
【レジメンシステム登録】				
07009 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用 アテゾリズマブ投与時間 60 分で入力 BEV 投与時間 90 分で入力				

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
07010	共通	治癒切除不能な肝細胞癌	【初回】トレメリムマブ+デュルバルマブ	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb (IV) PS; 0~1 (まで)			<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(未治療)	
薬剤の量・経路・時間・1クールでの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量		投与経路及び時間	投与方法(1クール)
イジュド (Tremelimumab)	300mg ^{※1}		div(60分)	Day1 (イジュドは初回1回のみ投与)
イミフィンジ (Durvalumab)	1500mg ^{※2}		div(60分)	Day1
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	4週間 初回のみ		化療ベット予約:Day1:2.5時間で登録	
Radiation 併用 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	1回 Gy× 日、Total Gy× Fr			
レジメン				
投与時間				備考
	day1			
5分	メイン①生理食塩液	50mL	1B	※体重 30kg 以下の場合は以下のとおり用量変更が必要 となるため薬剤部に要事前申請 ※1: 体重 30kg 以下の場合は 4mg/kg(体重) ※2: 体重 30kg 以下の場合は 20mg/kg/回(体重) ・イジュド、イミフィンジ投与にあたり、インラインフィルタ (0.2 又は 0.22 μ m) を使用すること ・イジュド、イミフィンジは 60 分以上かけて点滴静注すること ・イジュドは初回に単回投与のみ。2 コース目以降はデュルバルマブ単独(肝細胞癌)へ移行する 【レジメンシステム登録】 07010-1A 【初回】 トレメリムマブ+デュルバルマブ
60分	側①生理食塩液	100mL	1B	
	イジュド	300mg	1V	
5分	側②生理食塩液	50mL	1B	
60分	側③生理食塩液	100mL	1B	
	イミフィンジ	500mg	3V	
5分 (全開)	側③生理食塩液	50mL	1B	

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
07011	共通	治癒切除不能な肝細胞癌	<u>デュルバルマブ単独(肝細胞)</u>	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb (IV)		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(未治療)		
PS; 0~1 (まで)				
薬剤の量・経路・時間・1クルルの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クール)	
イミフィンジ (Durvalumab)	1500mg [*]	div(60分)	Day1	
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	4週毎 PDまたは許容できない毒性 が認められるまで	化療ベット予約: 1.5 時間で登録		
Radiation 併用 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	1回 Gy× 日、Total	Gy× Fr		
レジメン				
投与時間				
5分	メイン①生理食塩液	50mL	1B	
60分	側①生理食塩液	100mL	1B	
	イミフィンジ	500mg	3V	
5分 (全開)	側②生理食塩液	50mL	1B	
備考				
<p>※体重 30kg 以下の場合 1 回投与量は 20mg/kg (体重) と する必要があるため薬剤部に要事前申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【初回】 トレメリムマブ+デュルバルマブ施行後に適応 ・イミフィンジ投与にあたり、インラインフィルター(0.2 又は 0.22 μm) を使用すること ・イミフィンジは 60 分以上かけて点滴静注すること <p>【レジメンシステム登録】 07010-2A デュルバルマブ単独(肝細胞)</p>				